

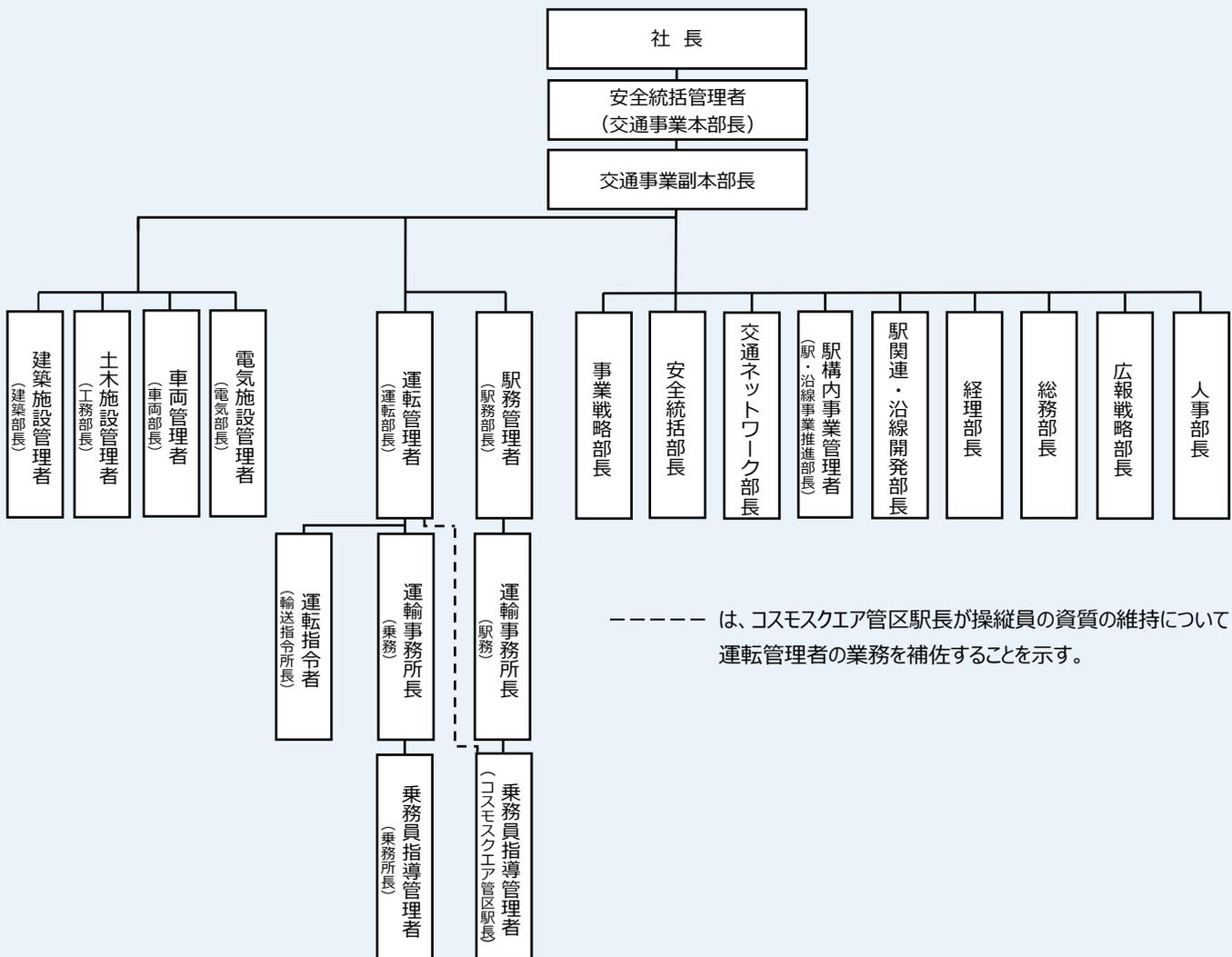
# Osaka Metro の安全管理の方法

## 安全管理体制

Osaka Metro では、安全管理体制のもと目標を定め、安全の強化に努めています。

### 組織体制

輸送の安全を確保して事業を実施するため、「安全管理規程」を作成し、各管理者等の責務を明確にした体制を定めています。



社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者	輸送の安全を最優先とする輸送業務の実施及び各管理部門を統括管理する
運転管理者	運行計画の設定及び改定、列車運行の管理、乗務員の運用、育成及び資質の維持、その他運転に関する業務を統括管理する
乗務員指導管理者	乗務員の資質の維持管理及び運転管理者への報告を行う責務を有する
他の管理者等	各部門において、輸送の安全確保に支障を及ぼさないよう担当施設などを維持管理する

# Osaka Metro の安全管理の方法

## 安全に関する会議の体制

### ・地下鉄・ニュートラム安全委員会

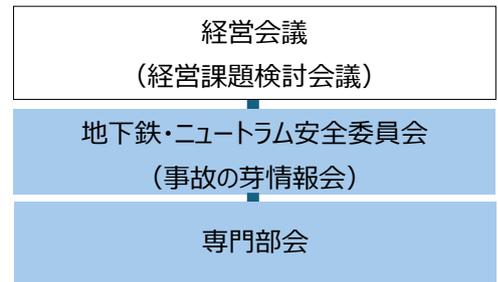
安全で安定した輸送を提供するために欠くことのできない安全管理体制の構築と改善を図るため、安全統括管理者をはじめとする各管理者等によって構成する「地下鉄・ニュートラム安全委員会」を1年間に5回開催しています。

### ・地下鉄・ニュートラム安全委員会（事故の芽情報会）

事故または事故のおそれがある事態、もしくは輸送の安全確保に影響を与える情報を早期に共有し、これらの情報を分析、整理して再発防止及び未然防止の検討を行うことを目的とした「事故の芽情報会」を毎月1回開催しています。

### ・専門部会（運転保安部会、保守・点検部会、安全対策工事部会）

安全委員会にて更なる議論が必要と認めた事象について、背景要因の深掘り、原因の究明、再発防止対策を講じるための専門的な部会で「運転保安部会」、「保守・点検部会」、「安全対策工事部会」があります。



## 2025年度 経営トップコミットメント

昨年度は、「組織能力・対応力の強化、安全風土の醸成」を掲げて取り組んできた。今年度は、2025年大阪・関西万博において、最大限の貢献を果たす年であることから、「安全・安定輸送の確保、安全風土の醸成」を掲げる。ひとり一人が強い使命感と適切な緊張感を持ち続ける工夫と、組織が個人の強みを活かすことで安全・安定輸送を確保し、結果に繋がる取組みを実施することにより、「最高の安全・安心」を追求されたい。各管理者・部長はこの方針に基づき、安全重点施策及び行動目標を策定し、安全統括管理者の指揮のもと、輸送の安全確保に取り組まされたい。

### 1 大阪・関西万博会場へ直接アクセスする鉄道網として安全・安定輸送の確保

- ① 社員一人ひとりが強い使命感と適切な緊張感を持ち続ける
  - ◎ 基本動作の目的や意義を理解し、确实実施につながる取組みを行う
- ② 部門間での連携強化による安全・安定輸送の確保
  - ◎ 輸送障害発生時に組織を超え連携し迅速な対応を図る

### 2 安全風土の醸成

- ① 組織の目標達成に向けてベクトルを合わせ、一致団結して結果に繋げる
- ② 他責にすることなく責任を持って行動し、自身の意思に基づき役割を果たす
- ③ 最高の安全・安心を追求することで組織力の強化につなげる
  - ◎ 取組みの有効性を評価し、常に改善の意識を共有する

### 3 人材育成

- ① 個々人の更なるスキルアップにつながる教育
  - ◎ 上司は部下の発想の転換や視野を広げる取組みを実施する
  - ・役割を理解し、信念を持ってやり遂げる姿勢を身に付けさせる
- ② 実践を意識したシミュレーション訓練の実施
  - ◎ 常に有事を想定し、先を読んだ行動につなげる

# Osaka Metro の安全管理の方法

## 安全重点施策・行動目標の策定

経営トップコミットメントに基づき、各管理者等が、前年度に実施した安全に関する取組みを振り返ることにより、新たな安全重点施策・行動目標・安全設備への支出計画を策定し、安全の確保に取り組んでいます。

なお、これらの施策等は地下鉄・ニュートラム安全委員会にて、その進捗状況を四半期毎に報告し、必要な見直し・改善を継続的に行うことにより、お客さまに安心してご利用いただける地下鉄・ニュートラムを目指しています。

### 管理者等が策定した 2025 年度安全重点施策や行動目標の取組み項目（抜粋）

#### ※各部共通取組み

- ・業務の有効性・効率性を確認するための自主監査の実施（監査機能の強化）

駅務管理者	・大阪・関西万博開催期間中のお客さまの安全確保に向けた雑踏対策の整備と警戒レベルに応じた巡視 ・始業時における確実な営業準備の実施
運転管理者	・大阪・関西万博期間中の安全・安定輸送の確保 ・事故災害等を想定した訓練の実施
電気施設管理者	・大阪・関西万博期間中の安全・安定輸送に向けた取組み ・安全風土の醸成
車両管理者	・大阪・関西万博輸期間中の安全・安定輸送の確保 ・ヒューマンエラー及び労働災害の防止に対する取組み
土木施設管理者	・大阪・関西万博期間中の安全・安定輸送に向けた取組み ・ヒューマンエラーの防止及び輸送障害、労働災害防止に向けた取組み
建築施設管理者	・大阪・関西万博期間中の安全・安定輸送に向けた取組み ・ヒューマンエラーの防止及び輸送障害、労働災害防止に向けた取組み
安全統括部長	・大阪・関西万博開催に伴う安全・安定輸送の確保 ・安全風土の醸成

#### 安全設備への投資

駅務管理者	AI 見守りシステムの追加導入	土木施設管理者	地震等災害対策
運転管理者	ITV カメラ・モニタの新設	建築施設管理者	浸水対策工事
電気施設管理者	信号保安設備更新工事	交通ネットワーク部長	可動式ホーム柵
車両管理者	防犯カメラの導入		

# Osaka Metro の安全管理の方法

## 運輸安全内部監査の実施

運輸安全内部監査は、社内の安全管理体制が適切に確立され、機能しているかを確認するとともに、輸送の安全性を客観的に評価することを目的として実施しています。

監査は、経営トップである社長及び安全統括管理者、各部門を対象としています。

### 経営トップ及び安全統括管理者への監査

安全管理体制の有効性の評価と方針の確認

### 各部への監査

各部門に対して、主に次の点を確認しています。

- 1 関係法令及び安全管理文書に適合しているか
- 2 実施体制・手順等が確立され、PDCA サイクルが適切に機能しているか
- 3 安全管理体制がどのような効果を出しているか



経営トップへの運輸安全内部監査の実施

## 現場社員との対話・コミュニケーション

経営トップ、安全統括管理者をはじめとする経営層が、直接現場の社員とコミュニケーションを取ることで、共通した安全意識の向上に努めています。

### 社長現場巡視の実施

2025 年大阪・関西万博における輸送の要である中央線を担当する森之宮乗務所にて、経営トップによる現場視察と乗務員との意見交換を行いました。同乗務所には現在、大阪・関西万博対応のため他乗務所からの応援社員が加わり、重要な拠点として機能しています。巡視では、明るく協力的な職場の雰囲気、連携の良さ、士気の高さが印象的であり、安全・安心な輸送サービスの実現には現場のチームワークが不可欠であることを再認識しました。大阪・関西万博に向けて全社一丸となり、最大限の準備を進めてまいりました。



### 安全統括管理者等の現場巡視の実施

安全統括管理者をはじめとする現場第一線の活動を支える立場の経営層が、各種運動期間や自主監査などの機会を捉え、現場巡視と意見交換会を実施しています。